

ゆめーる・かほく

【中学校版】

2013. 6. 20

No. 5

山鹿市教育委員会
教育総務課
鹿北中学校

心の絆を深める月間

「命を大切にする心」

六月は、「心の絆を深める月間」です。命の大切さ、自分の大切さ、仲間との大切さを考えていく中で、「命」をじっくりと見つめる教育活動を行います。子どもたちが「生きる喜び」を実感し、自尊感情を育み、自他の命を大切にしようとする姿を目指した取り組みです。

【命の講話】

全校集会で、校長先生による「命の講話」がありました。命・個性・仲間の大切さについて語っていただきました。

一、自分と他人は違う

違うことが当たり前

二、命は一つ

三、いじめは人の命を奪うことがある

この三つのことを自覚し、鹿北中からいじめをなくし、楽しい学校をつ

くつていこうというお話でした。

(生徒の感想より)

私は校長先生の話を聞いて、一人ひとり個性があり、違うんだなと改めて感じました。私はこの人と合わないと考えるのではなく、私とこの人は個性が違うと思えばいいと思います。自分の考えや思いをしっかりと相手に伝え、鹿北中学校からいじめをなくしていきたいです。



【縦割り班給食】

給食時に、ランチルームで縦割り班給食を行っています。他学年との交流を目指した取り組みです。

普段はなかなか話す機会のない友だちとも話すことができ、新たな繋がりになっています。



【「命の歌」

「あすという日が」

朝の歌では、「あすという日が」に取り組んでいます。命の素晴らしさ、生きることの大切さなど、歌詞を味わいながら歌っています。歌詞の一部をご紹介します。

今 生きていること

一生懸命 生きること

なんて なんて なんて

素晴らしい

あすという日がある限り

しあわせを 信じて

校内研究授業

技術 二年

「光エネルギーへの変換と利用」

十二日(水)に、二年

生技術科の研究授業を行いました。本年度第一回目の校内研究授業です。白熱電球・蛍光灯・LED電球の特徴を理解し、利用場所に応じた電気機器を選択するという内容でした。子どもたちは、実験結果や資料などを活用し、自分なりの根拠をもって利用場所に応じた電気機器を考えていました。



また、グループ交流の中で、自分の考えを伝え合い、学び合う姿も見られました。

六月の生徒の輝き

生徒会

・日本赤十字社

からの感謝状

バレーボール部

・県中学選抜大会

山鹿市予選三位

サッカー部

・後藤カップ二位

剣道部

・ほたるの里・旭志

剣道大会

男子の部 三位

弓道部

・お茶祭り近県弓道

大会 学生の部優勝

3年生男子

・県中学生弓道大会

男子団体二位

Aチーム

男子個人の部 三位

3年生男子

女子個人の部 三位

3年生女子

(※WGA用は個人名は伏せています)

山鹿市中体連夏季

大会 七月六・七日で

清流魂を発揮します

ので、応援よろしくお

願いいたします。